

キャラクター名 オーネフィオン	プレイヤー名
--------------------	--------

シンドローム	エグザイル オルクス	ワークス	水商売	カヴァー	傭兵
オプション		年齢	19	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	嫌悪	初期侵食率	31%
出自	天涯孤独	経験	消せない傷	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	1	1	0	3		5	戦闘移動	14
社会	3	0	0			3	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ:情報屋		ロイス			
コネ:傭兵		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム消費
コネ:要人への貸し		Dロイス:生還者	P	N	
情報収集チーム		大橋善人/不死の紅血(ゴルゴ13)	P	遺志	N 隔意
レネゲイドウィルス活性化剤		リン・トルネオ/数々の魔剣(ダインスレイヴ)	P	感服	N 猜疑心
		依鈴/フリームファクシ	P	執着	N 劣等感
		フラニカ/紅い鳥	P	感服	N 脅威
		ファットマン	P	連帯感	N 食傷
		マギー	P	連帯感	N 嫌気
		最大財産P:	6	残り財産P:	1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:オルクス	2	2	メジャー	--	--	--	--	
効果:	組み合わせた判定のC値:-Lv(下限7)							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	--	
効果:	判定出目一つを10に。1回の判定毎に1度。1シナリオにLv回使用可能							
妖精の輪	1	4	オート	至近	自身	--	リミット	
効果:	妖精の手と同時使用。同じ判定で妖精の手を重複可能。1回の判定につき1度。1シナリオにLv回使用可能							
ジャミング	3	3	オート	視界	単体	自動	--	
効果:	判定前に宣言。D:-Lv個。1Rに1回まで使用可能							
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	--	
効果:	判定直後にダイス目ひとつを1に。1回の判定に1度まで、1シナリオにLv回まで使用可能							
縮地	1	2	オート	至近	自身	自動	--	
効果:	自身の戦闘移動を行う直前に使用。その移動はシーンの任意の場所に移動でき、離脱も行える。1シナリオにLv回まで使用可能							
隆起する大地	1	2	オート	至近	範囲(選択)	自動	--	
効果:	対象へのHPダメージ算出時使用。HPダメージ:-1D+Lv*3点。1R1回のみ							
要の陣形	1	3	メジャー	--	3体	シンドローム	--	
効果:	このエフェクトを組み合わせた行動の対象を3体に。1シナリオLv回まで使用可能							
形なき剣	1	2	メジャー	武器	--	白兵、射撃	--	
効果:	このエフェクトに対するドッジのD:-Lv個							
領域の声	1	1	メジャー	--	--	情報	--	
効果:	このエフェクトを組み合わせた判定D:[Lv+1]個							
アニマルテイマー	3	3	メジャー/リアクション	--	--	シンドローム	--	
効果:	このエフェクトを組み合わせた判定D:[Lv+1]個							
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	「対象:自身」以外のメジャー宣言時、エフェクトを射程:視界、対象:シーン(選択)にする。自身はHPを20点失う。対象は効果を拒否可能。1シナリオに1度使用可能							
ナーブジャック	1	4D10	メジャー	視界	単体	RC	120↑	
効果:	対象の<意志>と対決。勝利時対象のメジャー1度宣言可能、回数制限データ選択不可。対象変更不可							

戦争孤児。能力開花により孤児院から傭兵として拾われる報酬の大半は孤児院に送金している。多分保護区域元締めの人間の下にいる傭兵としての能力が低いので便利な道具として誰かと共に戦場に送られることが多い能力は血、肉を媒体とした領域展開。人、物問わず使用できる生物に至っては定量吸収させれば一時的な精神同調や精神制御も可能

内心、戦争にまつわる全てを侮蔑している

幼少時に故郷を失っており、当時期に訪れていた男性により唯一生存する別の街の孤児院に運良く送られるもののそこの生体検査でオーヴァードとしての目覚めを検出孤児院に居着く暇もなく傭兵へと駆り出される。だが、能力自体が有能だとしても精神的に未発達な彼女は道具同然の扱いを受け、因子の媒体となる血肉を分割するため文字通り生体絶えぬ日々を送るしばらくした後ようやく能力の制御がままなり、まともに傭兵として扱われるが、これまでの仕打ちを忘れられずどこか陰になろうと務めるこのところは幼い自分を、身を挺して救った恩人に瓜二つの別の傭兵に絡まれることが、目下の悩みである

